

エンジニアのための障害者疑似体験会 ～ユニバーサルサービスを学ぶ～



ユニバーサルデザインとは

「すべての人にとって、できる限り利用可能であるように、製品、建物、環境をデザインすることであり、デザイン変更や特別仕様のデザインが必要なものであってはならないこと。」

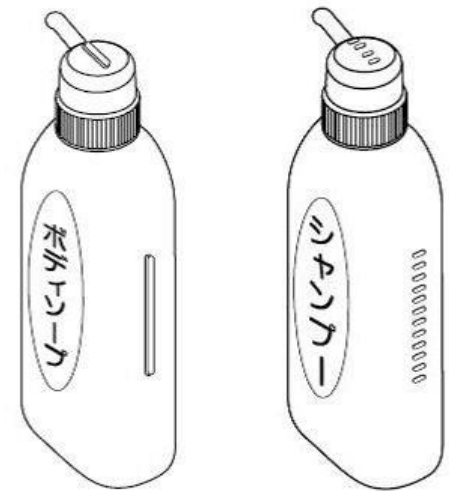
* 出典：[ユニバーサルデザインの七原則]

The Center for Universal Design, North Carolina State University, 1997.

「すべての年齢や能力の人に対し、可能な限り最大限に使いやすい製品や環境のデザイン」

* 出典：川内美彦、「ユニバーサル・デザインーバリアフリーへの問いかけー」

学芸出版社.2001.



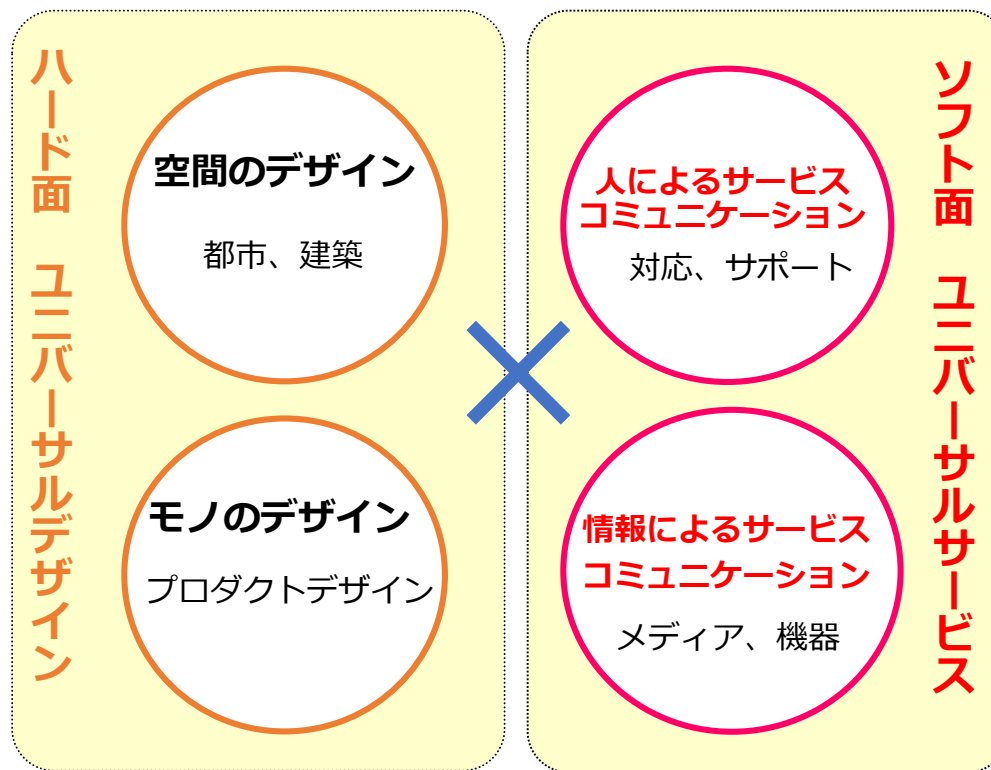
社会福祉法人日本点字図書館ウェブサイトより

https://www.nittento.or.jp/news/letter_of_thanks_2015.html

▶ **ロナルド・メイスによって提唱され、米国では
1980年代後半から、
日本では1990年代後半から広まった考え方です**

共生社会に求められるもの

ユニバーサルデザインとユニバーサルサービスの分類図



ソフト面とハード面は、2つの車輪のように、連動しあって人に機能

ユニバーサルサービスとは

子どもからお年寄り、病を患っている人、障がいのある人など、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、あらゆる人の立場に立って、公平な情報とサービスや人的なサポートを提供すること。

出展:2004年「ユニバーサルサービス」岩波書店

電気通信、電気、都市ガス、水道、鉄道、郵便などのネットワーク産業におけるユニバーサルサービスの定義①
国民生活に不可欠なサービスであって、②誰でもが利用可能な料金など適切な条件で、③あまねく日本全国において公平かつ安定的な提供の確保が図られるべきサービス(電気通信審議会{2000})とは、若干異なる。

ノーマライゼーションとは

■ ノーマライゼーションの理念はデンマークから

第二次世界大戦終了後の1950年代、知的障がい者の施設で、子どもたちが非人間的な扱いを受けていることを知った親たちによる運動に始まる

「どのような障がいがあろうと一般の市民と同等の生活と権利が保障されなければならない」という考え方がN・E・バンク-ミケルセンによって提唱され、1959年にデンマークの法律として成立

■ 厚生労働省が提唱するノーマライゼーション

「障がいのある人が障がいのない人と同等に生活し、ともにいきいきと活動できる社会を目指す」という理念

英語で「normalization」とは「標準化・正常化」、または「常態化」という意味があり、「以前は特異とされていたことがあたりまえの状態になっていること」を含む

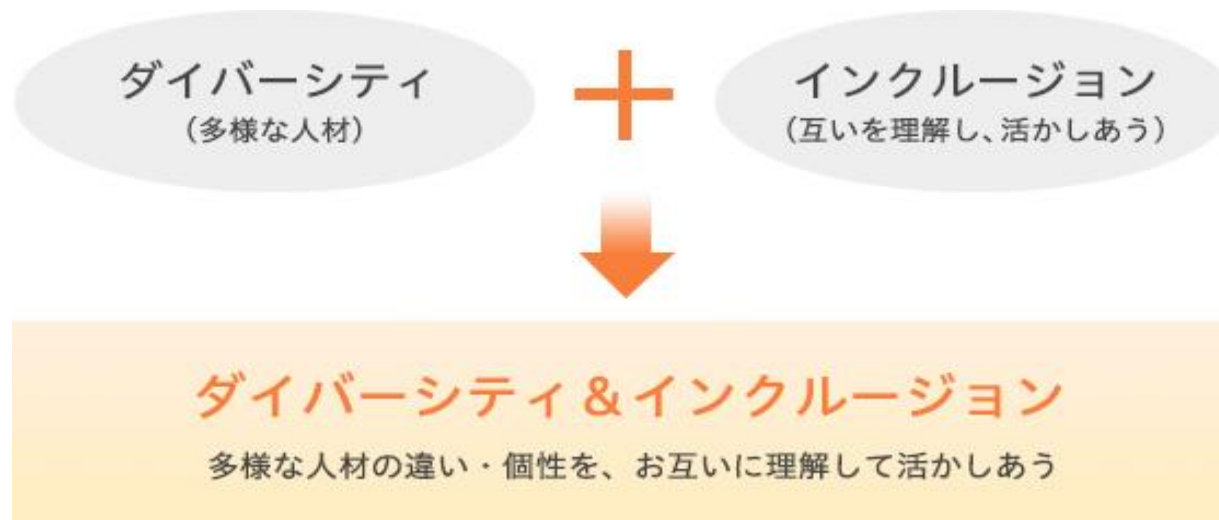
ノーマライゼーションは、「障がいがある人を変える」のではなく、彼らがありのまま社会生活ができるように「**周りが変わる**」という視点を持ち合わせる

ダイバーシティ (Diversity) とは、

「多様性」企業においてはダイバーシティ経営という言葉で使われ性別、人種、国籍、宗教、年齢、学歴、職歴など多様さを活かし、企業の競争力に繋げる経営上の取組のこと

ソーシャルインクルージョンとは、

「全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う」という理念



ユニバーサルデザイン2020関係閣僚会議

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部の下、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、全国展開を見据えつつ、世界に誇れる水準でユニバーサルデザイン化された公共施設・交通インフラを整備するとともに、心のバリアフリーを推進することにより、共生社会を実現する必要があります。

このため、東京大会を契機として、ユニバーサルデザイン化・心のバリアフリーを推進し、大会以降のレガシーとして残していくための施策を実行するため、ユニバーサルデザイン2020関係閣僚会議が設置されました。

首相官邸ウェブサイトより

ユニバーサルデザイン行動計画2020

交通・観光・外食等を含めた幅広い分野の企業が、身体障害（聴覚・視覚・内部障害、肢体不自由等）、知的障害、精神障害（発達障害を含む）等様々な障害のある人（身体障害者補助犬を同伴する人を含む）が活躍しやすい環境づくりに向けて、経営者から現場の社員まで、一体となって「心のバリアフリー」に取り組むことが期待される。

施策） 企業等における「心のバリアフリー」社員教育の実施

ユニバーサル社会実現推進法

(2018年12月施行)

障害の有無や年齢等にかかわらず、活力ある日常生活を送り社会活動に参画し、お互いの人格と個性を尊重しつつ共生する「ユニバーサル社会」の推進を盛り込んだ「ユニバーサル社会の実現に向けた諸施策の総合的かつ一体的な推進に関する法律」



改正バリアフリー法

(2018年11月施行)

オリパラを契機とした共生社会の実現に向け、バリアフリー化を促進

**「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律案」
を閣議決定**

～ 「行きたい」を「行ける」社会にするため、取組を強化します ～

理念規定／国及び国民の責務

○理念規定を設け、バリアフリー取組の実施に当たり、共生社会の実現、社会的障壁の除去に留意すべき旨を明確化

○国及び国民の責務に、高齢者、障害者等に対する支援（鉄道駅利用者による声かけ等）を明記し、「心のバリアフリー」の取組を推進

障害者差別解消法

(2016年4月施行)

- 正当な理由なく障害があることを理由とした差別的取り扱いの禁止
×施設利用の拒否 ×サービス提供の拒否 ×情報提供の拒否
- 合理的配慮の提供
国・自治体→義務 事業者→努力義務

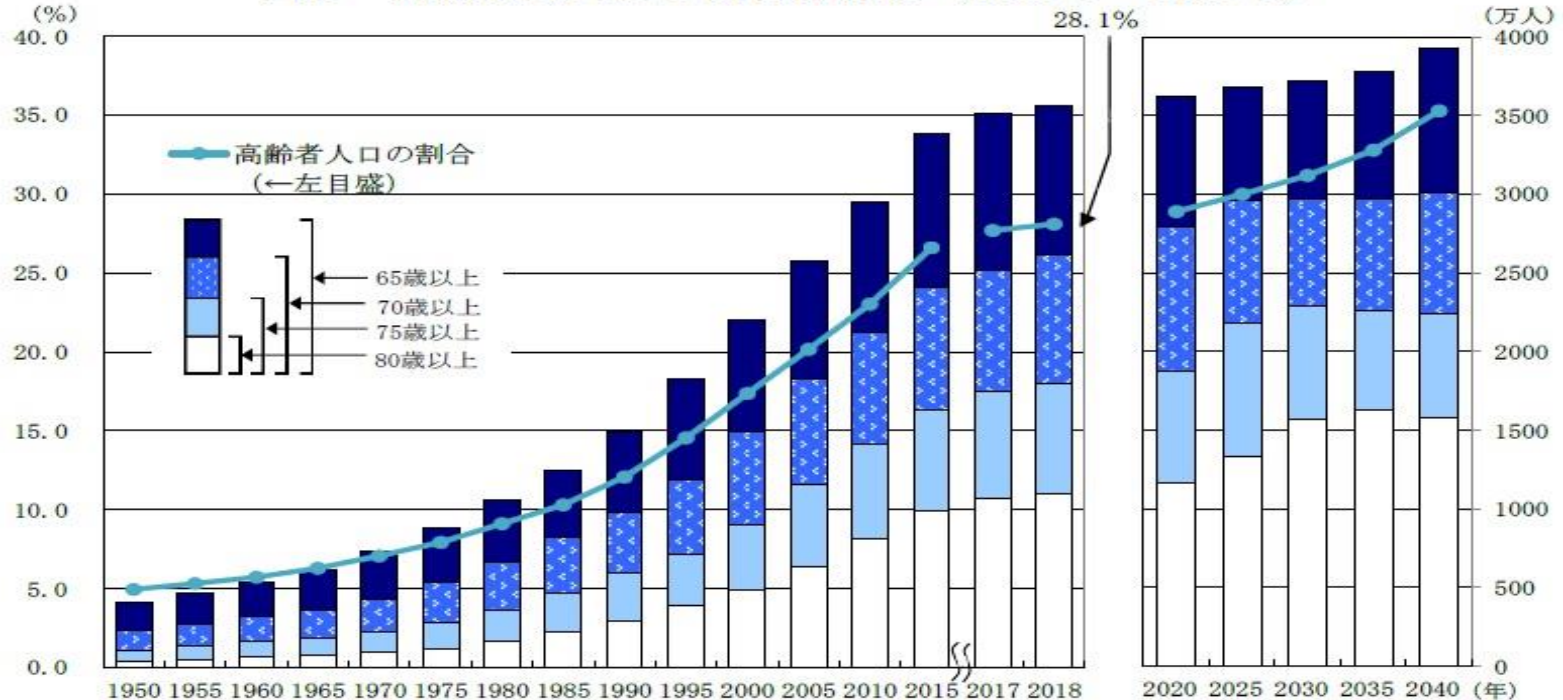
障害者差別解消法の周知度 (2017年8月)

知っている 21.9% (内訳 法律の内容も含めて知っている5.1%
内容は知らないが法律が出来たことは知っている16.8%)
知らない 77.2%

少子高齢社会の現実

日本の65歳以上（高齢者）の人口比は28.1%

図2 高齢者人口及び割合の推移（1950年～2040年）



資料：1950年～2015年は「国勢調査」、2017年及び2018年は「人口推計」

2020年以降は「日本の将来推計人口（平成29年推計）」出生（中位）死亡（中位）推計
（国立社会保障・人口問題研究所）から作成

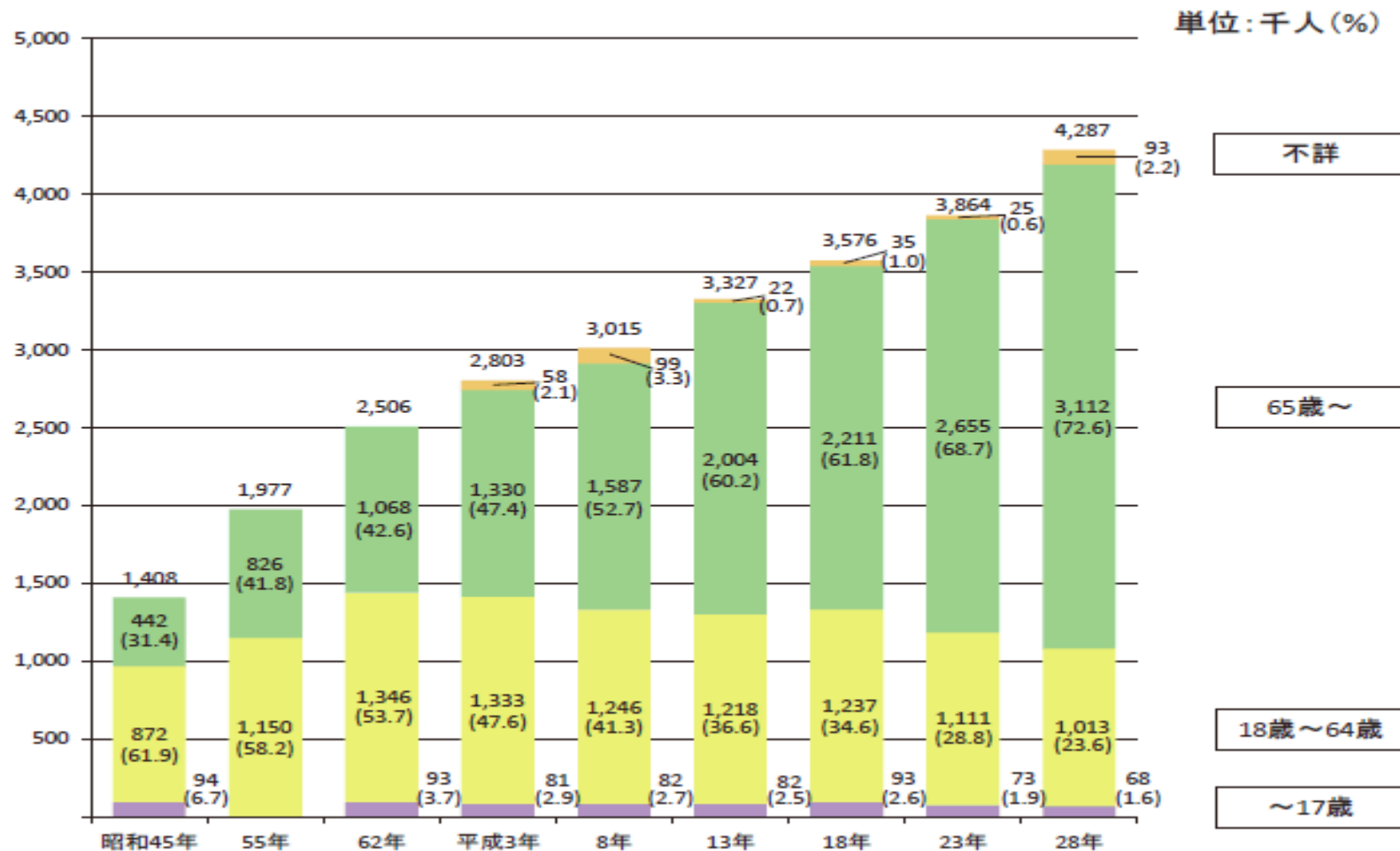
注1）2017年及び2018年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在

注2）国勢調査による人口及び割合は、年齢不詳をあん分した結果

注3）1970年までは沖縄県を含まない。

年齢別 身体障がい児・者数の分布

身体障がい者のうち65歳以上の占める割合は7割超



（内閣府 平成30年版障害者白書より）

高齢者の身体状況

- 高齢者の身体状況は個人差が大きく、「まだまだ特に介助は必要ない」という方もいる一方で、加齢に伴い誰もが老眼・聴力の低下・関節の曲げ伸ばしに負荷を感じるなどの変化が見られ、日常生活への不便が生じている。
- 筋力の低下や関節の動きが悪くなるなど運動機能や感覚機能の低下が見られる。
- 75歳以上(人口の8人に1人)の90%を超える高齢者に白内障の症状が出る。
- 老人性難聴(伝音声難聴・感音性難聴)によって聴こえにくくなる。高音・サ行・ハ行が聞き取りづらくなる。

高齢者が日常生活で困ること

- 小さな文字・案内表示が読みにくくなる。
- アナウンス・会話が聞き取れないことがある。
- 文字色と背景色のコントラストによっては、
文字が読み取りにくく感じることもある。
- 指先の力が弱く、小銭などの扱いに時間がかかる。

車いすユーザーが困ること

- 高い（低い）位置にある帳票に手が届かない。
- 1メートル目線からは、案内表示やポスタが視界に入らないことがある。
- 行列整理のガイドポールの通行幅が狭くて、列に並ぶことができない。
- 立っている人の目線には、威圧感を感じる。
- 入口・出口など、扉を開けるのが難しい。
- 両手がふさがっているので、傘をさすことや、一度にたくさんの荷物を運ぶのが難しい。

目の不自由な人の見え方は1人ひとり違う

- 全盲…まったく見えない人
- 弱視…眼鏡をかけても視力が弱い人
- 視野狭窄…見える範囲が狭い
- 視野欠損…視野の一部が大きく欠ける
- 中心暗転…中心部が見えなくなる

音声にして
伝えることが
大切です。

<目の不自由な人が困ること>

- 施設・店舗の出入口は？
- 順番待ちの列の最後尾は？
- 店内のレイアウトが変わったら



クロックポジションを活用しましょう





文書が読み取れない視覚ハンディ。

失語症などの文字情報ハンディ。

日本語を解せない言語ハンディ。

これらすべてを解決する

「みんなが読めるソリューション」

それが音声コードUni-Voiceです。

<http://uni-voice.co.jp/>

<https://www.javis.jp/>

https://www.youtube.com/watch?v=I35Zy9Q_JDo&list=PLGoqqlzRdtBPpBb6meicA_GdKITufESMw&index=4&t=0s

色のシミュレータ

Ver. 2.2

A Real Time Color Vision Simulation Tool



UDトーク®
コミュニケーション支援・会話の見える化アプリ



多言語音声翻訳
ボイストラ



コミュニケーション支援ボード

聞きたい言葉に指をさしてください
Please point to what you want to say.
請願模意想語的訓語 請願模意想語的訓語
말고 싶은 단어를 가리켜 주세요. *malgo sipeun dan-eul garikeo ju-seoyo*

A. ①を利用して②に行きたい
I want to go to ② by ①.
我想坐①去② 我想坐①去②
①을 이용하여 ②에 가고 싶어요. *eul-ui-yoong-eo ②-e ga-go si-eo-yo*

B. 教えてほしい・探している
Please tell me ~ / I'm looking for ~.
請告訴我 / 我在找 ~ 請告訴我 / 我在找 ~
②에 대해 주세요 / 찾고 있어요. *e-de hae-eu juseyo / chaho isseoyo*

C. 落とし物 Lost property
遺失物 遺失物
분실물 分失物

D. 助けてください Help me!
請幫助我 請幫助我
도움주세요 *do-eum-juseyo*

a. 迷子です
I am lost.
走失了 走失了
미아입니다 *mi-a-im-ni-da*

b. 体が痛い・気分が悪い
I have a pain. / I don't feel well.
身體疼痛 / 感覺不舒服 身體疼痛 / 感覺不舒服
몸이 아파요 / 기분이 좋지 않아요. *mo-gi a-pa-yo / gi-bun-i jo-chi-a-na-yo*

c. 事故に遭遇した
I have had an accident.
遭遇事故了 遭遇事故了
사고가났어요. *sa-go-ga-na-ta-eo-yo*

E. 注意してください! Caution!
請注意! 請注意!
주의하세요! *ju-i-se-yo*

F. 筆談したい
I want to communicate in writing.
想用筆談 想用筆談
필자를 하고 싶어요. *pil-jal-eul ha-go si-eo-yo*

移動 - Transportation 環境 - Environment 安全 - Safety 時間 - Time/Money 天気 - Weather 健康 - Health 忘れ物 - Lost property 人 - Person 体調 - Health

⑤ 注意 : Caution 注意 注意 주의 *ju-i*

クマ注意 Beware of bears 注意クマ 注意クマ 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	ハチ注意 Beware of bees 注意ハチ 注意ハチ 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	装備・服装 Gear 服装・服装 服装・服装 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	水場がない・少ない No drinking places 没有飲水場 / 很少 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	トイレがない No toilets 没有廁所 / 没有廁所 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	キャンプ禁止 No camping 禁止野營 禁止野營 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	さわわるな Do not touch 請勿碰觸 請勿碰觸 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	游泳禁止 No Swimming 禁止游泳 禁止游泳 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.
飲食禁止 No food or drink 禁止飲食 禁止飲食 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	立ち入り禁止 No entry 禁止進入 禁止進入 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	撮影禁止 No photography 禁止攝影 禁止攝影 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	フラッシュ撮影禁止 No flash photography 禁止閃光攝影 禁止閃光攝影 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	自転車乗り入れ禁止 No bicycles 禁止自行車 禁止自行車 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	自動車乗り入れ禁止 No vehicles 禁止車輛進入 禁止車輛進入 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	駐車禁止 No parking 禁止停車 禁止停車 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	禁煙 No smoking 禁止吸煙 禁止吸煙 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.

⑥ 落とし物 : Lost property 遺失物 遺失物 分失物 *분실물*

落とし物 Lost something 遺失物 遺失物 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	拾った I found something. 捡到东西 捡到东西 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	財布 (さいふ) Wallet 錢包 錢包 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	パスポート Passport 護照 護照 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	カード Card 卡 卡 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	リュックサック Backpack 背包 背包 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	薬 (くすり) Medicine 藥 藥 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	携帯電話 Mobile phone 手提電話 手提電話 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	靴 (くつ) Shoes 鞋子 鞋子 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.
--	---	--	---	---	---	---	--	---

⑦ 人物 : Person 人 人 사람 *sa-rang*

性別 (せいべつ) Gender 性別 性別 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	家族 (かぞく) Family 家庭 家庭 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	お年寄り Elderly person 老年人 老年人 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	名前 (なまえ) Name 姓名 姓名 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	ガイド・案内員 Guide 導遊 / 導遊員 導遊 / 導遊員 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	団体・グループ Group 團體 團體 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	耳がきこえにくい Deaf / HH 耳失聰 / 耳失聰 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.
---	--	--	--	--	--	---

⑧ 体調 : Health 健康狀況 健康狀況 건강 *gan-jung*

刺された・かまれた I was stung / I was bitten. 被刺了 / 被咬了 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	怪我をした Injured 受傷了 受傷了 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	気分が悪い I don't feel well. 感覺不舒服 感覺不舒服 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.	救急車が必要ですか? Do you need an ambulance? 需要救護車嗎? 需要救護車嗎? 말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.
--	--	---	---

どこが痛いですか? Where do you feel pain?
身體哪兒痛? 身體哪兒痛?
어디가 아파요? *eo-di-ga a-pa-yo*

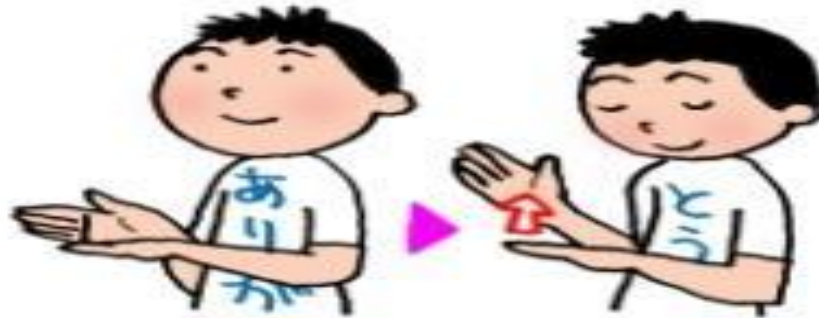
わかった・ある O.K. / Yes
明白了 / 有 / 有
말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.

いいえ・ない No
不 / 不 / 不
말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.

わかりません I don't know
不明白 / 不明白
말고 싶은 단어를 가리켜 주세요.

コミュニケーション支援ボードの利用にあたって
このコミュニケーション支援ボードは、ビジターセンター等の国立公園利用拠点に訪れる外国人や障害者等とのコミュニケーションを手助けし、情報発信機能の充実を図るために作成されました。
利用の際は、案内マップや観光案内資料、マナーブック等と併用して活用してください。
詳しい支援ボードの活用方法は、使用マニュアルをご確認ください。

コミュニケーション支援ボード (国立公園利用拠点用)
制作: 環境省



ありがとうございました